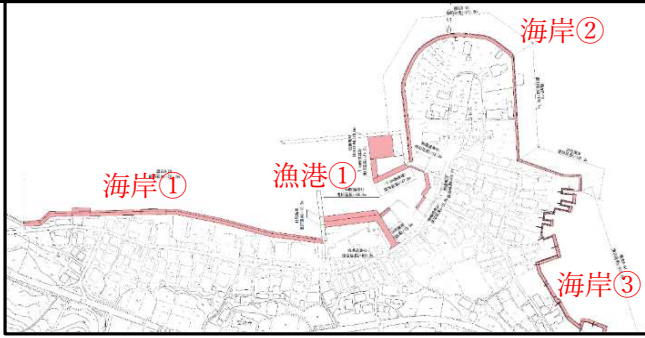


令和6年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称		岩車漁港	
位置図	地番	岩車地先	
			
施設概要 発災当初の 状況	被害額	666,610,000 670,111,000	円
	護岸の水叩工、胸壁工の沈下、亀裂、破断、空洞化 物揚場、物揚護岸のエプロンの沈下、亀裂、護岸の傾き 臨港道路の沈下、亀裂 船揚場の舗装版の沈下、亀裂、ズレ		
被害状況詳細	復旧延長 海岸① L=350.0m 海岸② L=481.2m 海岸③ L=413.9m 漁港① L=340.0m		
復旧状況 今後の方針 (R7.7.1現在)	7月17日、8月13日海岸災害査定実施—8月中漁港災害査定実施予定 工事発注まで危険箇所はバリケード設置中 (護岸)(B-38)沈下した胸壁工、水叩工を打ち替える。 (B-41)(B-16)(B-18)(B-19)沈下した水叩工を打ち替える。 (B-20)石積の天端を切り欠き、コンクリートで復旧する。 (B-94)傾きやズレを実施設計時に検討。 (物揚場)(42)(1)(35)被災したエプロンを更新する。傾きについては実施設計時に検討。 (物揚護岸)(31)被災したエプロンを更新する。(93)傾きについて実施設計時に検討。 (臨港道路)(43)被災箇所の舗装を更新する。 (船揚場)(32)(34)沈下や亀裂の生じた舗装版を打ち替える。		
写真	撮影日時		
	